

学びの在り方等に関する子供への意見聴取（結果の概要）

令和7年5月12日
教育課程企画特別部会
参 考 資 料 3 - 1

こども基本法の趣旨も踏まえ、これからの社会を担う子供たちの思いや願いを学習指導要領の検討に活かしていく観点から、こども家庭庁の「こども若者★いけんぷらす」の枠組を活用し、今後の学校での学びの在り方等について子供の意見聴取を実施。（対象：小学校1年生～高校3年生年代、時期：令和7年1～2月）

テーマ「みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？」

1 将来の自分、未来の社会について

1-1. 将来（大きくなったら）、どんな自分（大人）になりたいですか？

- ・自立した生活
- ・好きなことができる生活
- ・学校の先生
- ・医療従事者
- ・スポーツ選手
- ・政治家
- ・人の役に立つ仕事
- ・やさしい人・明るい人

1-2. 将来（大きくなったら）、どんなことができるようになりたいですか？

- ・人に寄り添えるようになりたい
- ・自分で考えて行動できるようになりたい
- ・意見を発信できるようになりたい
- ・知識やスキル、語学を身に付けたい

1-3. 未来のつくり手として、どんな社会をつくりたいですか？

- ・平等な社会・差別のない社会
- ・平和な社会・安心安全な社会
- ・社会問題が解決した社会
- ・自己実現できる社会・将来に希望を持てる社会

1-4. 思い描く未来の社会をつくるために、どんな力をつけたいですか？

- ・判断力、課題解決力
- ・主体的に行動する力
- ・意見を伝える力
- ・思いやり・やさしさ
- ・実体験や経験
- ・コミュニケーション力

2 学校の授業や教科書について

2-1. ワクワクした授業やその理由は何ですか？

- ・学んだことと生活や社会とのつながりを感じる授業
- ・自分の考えを伝える授業
- ・友達と一緒に活動する授業
- ・自分で学びを進める授業
- ・遊びやゲームを取り入れた授業

2-2. がっかりした授業やその理由は何ですか？

- ・一方的な授業
- ・レベルが自分に合わなかった授業
- ・自分で考えることがない授業
- ・先生の教え方ががっかりした授業

2-3. 自分の力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか？

- ・主体となって考える授業
- ・学んだことと社会がつながる授業
- ・自分のペースに合った授業
- ・デジタル端末を活用した授業

2-4. 教科書のどんなページが好きですか？

- ・興味を持てるページ
- ・実践できるページ
- ・新しいことを知ることができるページ
- ・絵や写真が多いページ

2-5. 教科書の中で「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか？

- ・ポイントがまとまっていない
- ・分量が多い
- ・自分たちで考える余白がない
- ・説明・解答が足りない

2-6. どんな教科書になるといいと思いますか？

- ・ポイントがまとめられている
- ・興味がわくコンテンツがある
- ・分量・重さ・材質がちょうどよい
- ・デジタル技術を活用している

3 先生からの評価・成績について

3-1. 先生からどんなときにどんなことを言われるとやる気が出ますか？

- ・励ましや寄り添う言葉
- ・アドバイスやヒント
- ・サポート・授業についてこられているかの確認
- ・自主性を尊重する姿勢
- ・自分を見てくれる姿勢
- ・ほめる言葉

3-2. やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか？

- ・評価の場面を工夫する
- ・評価の基準を明確に示す
- ・教科に応じて柔軟に評価する
- ・自分の成長が見えるようにする
- ・成績の丁寧なフィードバック
- ・数値に限らない評価やアドバイス

「いけんのまとめ」
「報告資料」は
＼こちらから／

